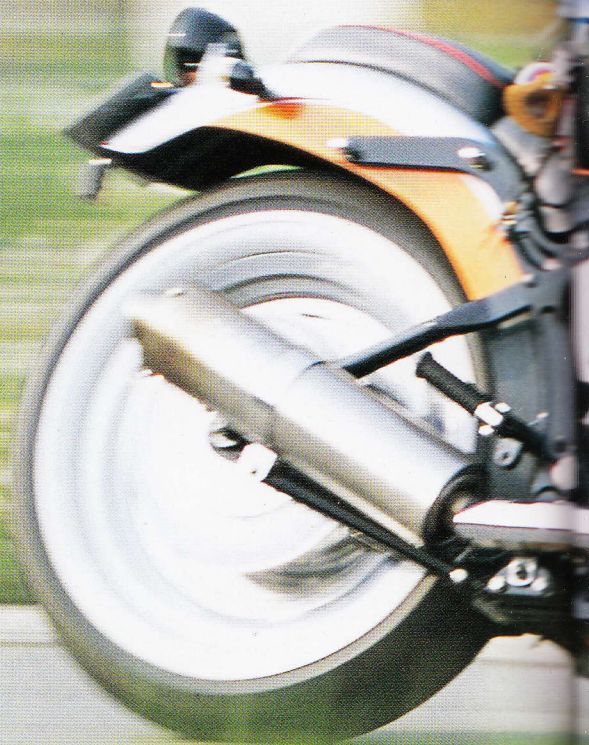




2000

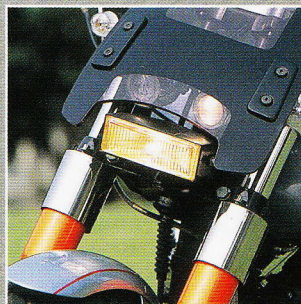


Ride On Show ライド・オン・ショー
— STAGE 6

RAM20

RAM2000

オーナー：KANAKO
 カスタム製作：JAPAN DRAG C.C.
 年式：2000
 モデル：FLST-S
 エンジン年式：2000
 モデル：TC-88
 排気量：1500cc
 点火方式：HI-4 TC
 コイル：H-D
 シリンダーヘッド：H-D
 バルブ：H-D
 シリンダー：H-D
 ピストン：H-D
 ケース：H-D
 クランク：H-D
 カム：H-D
 キャブレター：H-D
 エアクリナー：ROUND K&N
 エキパイ：H-D Modified
 マフラー：SUPER TRAP 4" INTERNAL
 ミッション：H-D 5 SPEED
 シフト形式：FOOT
 クラッチ：H-D
 電装：12V
 1次ドライブ：H-D CHAIN
 2次ドライブ：H-D BELT
 ドライブsprocket：
 ドリブンスprocket：
 フレーム年式：2000
 タイプ：SOFTAIL
 製作：H-D
 ネット角：STOCK
 延長：カット：
 Fフォーク：FLSTC
 アウターチューブ：FLSTC
 インナーチューブ：FLHTC
 トリプルツリー：FLSTC
 ハンドル：JDCC WILDERS BAR 20R
 ライザー：H-D
 Rショック：H-D
 スイングアーム：H-D
 Fフェンダー：FXWG
 Rフェンダー：H-D Modified
 ガソリンタンク：H-D Modified
 ベットコック：H-D
 シート：JDCC ONE OFF
 オイルタンク：H-D
 ヘッドライト：PROJECTOR×2&FOG
 LAMP
 ウィンカー：FCGC&KJIMA
 テールランプ：JDCC DUO LAMP
 スピードメーター：H-D
 Fベグ：FOOT BOARD
 Rベグ：H-D
 シーシーバー：
 Fホイール：FLSTF 16" Modified
 スポーク：
 ハブ：
 リム：
 タイヤ：MAXXIS 150/80H16FWW
 Rホイール：FLSTF 16" Modified
 スポーク：
 ハブ：
 リム：
 タイヤ：MAXXIS 150/80H16FWW
 Fキャリアー：NISSIN 6 PISTON
 マスターシリンダー：JDCC BILLET MINI
 TANK MASTER
 ローター：H-D FROATING
 Rキャリアー：H-D
 マスターシリンダー：H-D
 ローター：H-D FROATING
 塗装タイプ：2 TONE
 色：ICE BLUE PEAL METALIC&ORANGE
 塗料：URETHAN
 ペインター：YASUYOSHI OGAWA



SPECIAL THANKS
 JAPAN DRAG CUSTOM CYCLES
 TEL0492-46-3528
 www.japan-drag.com

PHOTO:KOJI NOMURA

RIDE ON SHOW

ハーレー乗りの女友達に触発されて、二輪免許を5年前に取得した加奈子嬢。トラブルの多かったアイアンスポーツを直しながら乗っていたが、ある日行きつけのジャバンドラッグで、フロントまわりが外されタンクがへこんだ'00年式のツインカム88と出逢う。もともとビッグツインに憧れていた彼女は、それに乗り換えることになる。「大きいけど重たすぎず、なにより乗りやすく」という注文を受けたのは、キャリア20年を超える名ビルダーの小川氏。その仕事はさすがの一言である。バイク単体として見た場合、そのユニークな形状が際立ちながらもしっかりとハーレーの存在感を持っていて、良い意味で素人ウケするスタイリングとなっている。が、オーナーが操る様子を目の当たりにすると、人馬一体という使い古された表現がふさわしく、「彼女以外が乗ってはサマになるまい」そう思われる。

事故によりスプリンガーを失ったFLSTSiは、FLHTC用の2"短いインナーチューブを使ってローダウンされたFLSTC用のグライドフォークを装着。リアサスはそのままだが、リアフェンダーのサイドをカットして浅く取り付けすることで、前下がりのクラウチングスタイルに。これはホットロッドの手法でもあり、車高を下げて乗りづらくすることを嫌った結果でもある。マフラーはスーパートラップの性能を合法的に楽しむためのインターナルタイプ。カチ上げることによってバンク角の確保と軽快感を演出。前後16"のFLSTF用ディッシュホイールは表面を削ってドレスアップし、ドリルド加工することによってワイヤーロックを通せるようにしている。また、フロントはリアホイール用をベルトプリー用のボルト穴を埋めて使用している。無論タイヤはマキシス・ホワイトウォールである。

ガソリンタンクは事故の凹みを逆に利用してディンプル加工。見た目のボリュームをさほど損なわず軽量化に繋げている。ワンオフのスカルアイダッシュにはデジタルメーターを入れて手間暇かけて仕上げる。「本来持っている機能はすべて活かしたかった」と、オートキャンセラーやインジケーター類など、電装もストックを活かしている。足着きが良く快適なシートとフットボード、そして幅広いJDCCワイルダーズバーによって長距離も疲れないポジションを確保。そしてインパクト溢れるフロントマスクは「バイクの顔を作りたかった」という遊び心の産物。CB125カスタム用の風防やピレットZⅡミラー、ニッシン製ブレーキなど、国産パーツを上手く流用し、無国籍風だがある意味ジャパニーズスタイル、と言える仕上がりとなっている。

